

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 07-315466

(43)Date of publication of application : 05.12.1995

(51)Int.Cl.

B65D 85/32

B65B 23/02

(21)Application number : 06-115315

(71)Applicant : POLYMER KASEIHIN KK

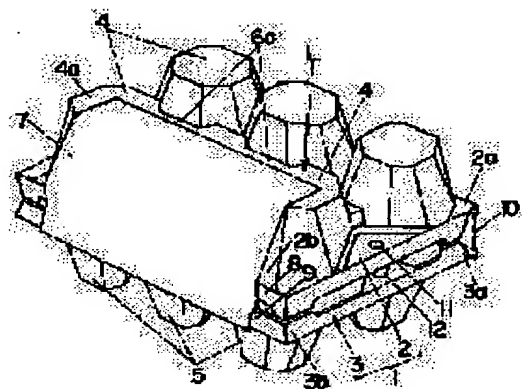
(22)Date of filing : 27.05.1994

(72)Inventor : KISHINO TAKUHEI

**(54) PLASTIC CONTAINER FOR EGGS****(57)Abstract:**

**PURPOSE:** To improve on a container for eggs in a simple manner to utilize some dead space on the container effectively so that there will be a bar code, catchphrase, trade name, etc., related to the merchandise shown on the container.

**CONSTITUTION:** Over the spaces between each adjacent two of a plurality of upper recesses 4 on the side of the off edge 2b of the upper container part 2 an upper labeling surface 6a is formed in a strip substantially on the same plane as the external top surfaces 4a of the upper recesses 4. A front labeling surface 8 is formed in a strip on the off edge 2b of the upper container part 2. A label 7 showing a bar code, catchphrase, trade name, etc., related to the merchandise is stuck from the upper labeling surface 6a across to the front labeling surface 8.

**LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

27.05.1994

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

2595467

[Date of registration]

09.01.1997

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

(11)特許出願公開番号

特開平7-315466

(43)公開日 平成7年(1995)12月5日

### 技術表示箇所

**J 0330-3E**

**B 6 5 B 23/02**

審査請求 有 請求項の数 3 OL (全 6 頁)

**特願平6-115315**

平成6年(1994)5月27日

大阪府大阪市中央区本町三丁目1番15号

大阪府中央区本町3丁目1番15号 ポリマ  
一化成品株式会社内

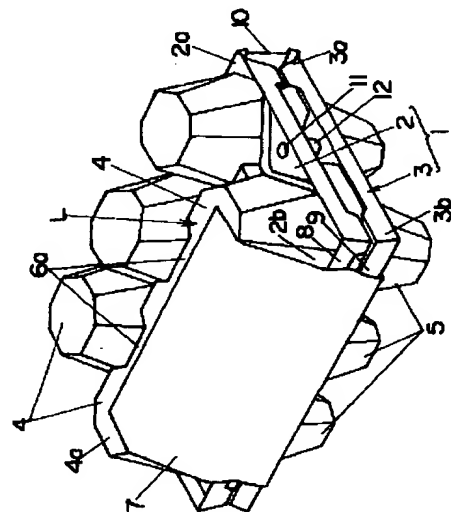
(74)代理人 弁護士 石田 長七 (外2名)

(54) 【発明の名称】 合成樹脂製卵容器

(57) 【要約】

【目的】 簡単な改良でしかも卵容器のデッドスペースを有効利用して商品のバーコードやキャッチフレーズ、商品名等を表示する。

【構成】 上容器 2 の他端縁 2 b がわの複数の上凹所 4 のうちの隣合う上凹所 4 の間に、該上凹所 4 の上面 4 a と略面一となった帯状の上側貼着面 6 a を形成する。上容器 2 の他端縁 2 b に帯状の前側貼着面 8 を形成する。商品のバーコードやキャッチフレーズ、商品名等を表示したラベル 7 を上側貼着面 6 a から前側貼着面 8 に亘って貼着する。

[illegible]

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 卵の上半分を収める上凹所を複数有する上容器と、卵の下半分を収める下凹所を複数有する下容器との各一端縁を枢支部にて開閉自在に枢支して成る合成樹脂製卵容器であって、上容器の他端縁がわの複数の上凹所のうちの隣合う上凹所間に、該上凹所の上面と略面一となった帯状の上側貼着面が形成されると共に、上容器の他端縁に帯状の前側貼着面が形成されていることを特徴とする合成樹脂製卵容器。

【請求項2】 上凹所の前面に上下方向に延びた当接面が形成されていることを特徴とする請求項1記載の合成樹脂製卵容器。

【請求項3】 下容器の他端縁に、上容器と下容器とを閉じた状態で上容器の前側貼着面と略面一となる前側貼着面が形成されていることを特徴とする請求項1記載の合成樹脂製卵容器。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、複数の卵を一定の間隔を保持したままパックができる合成樹脂製卵容器に関する。

## 【0002】

【従来の技術】従来の合成樹脂製卵容器1'は、例えば図8に示すように、上容器2'に卵の上半分を収める上凹所4'を複数設け、下容器3'に卵の下半分を収める下凹所5'を複数設け、上容器2'と下容器3'の各一端縁を枢支部10'にて開閉自在に枢支すると共に、卵を納めた後で上容器2'と下容器3'の各他端縁をホッチキス50等で止めるようにしたものが知られている。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】ところで、卵容器1'を店頭で展示する場合は上下多段に積み重ねて展示されるのが一般的であるが、従来の卵容器1'の前面部は平坦面が殆どなく、このため、卵容器1'の前面部を利用して例えば商品のバーコードやキャッチフレーズ、商品名等の商品に関する情報を表示した比較的大きなラベルを直接貼着したりすることはできず、また仮りに貼着してもすぐ剥がれてしまうため、消費者側に商品の良さを十分にアピールできないという問題があり、一方、消費者側にとっても商品を選別する際の目安となる商品名や品質内容を十分に把握できないのが現状である。

【0004】本発明は、上記従来の課題に鑑みてなされたもので、その目的とするところは、簡単な改良でしかも卵容器のデッドスペースを有効利用して商品のバーコードやキャッチフレーズ、商品名などを表示できるようにした合成樹脂製卵容器を提供するにある。

## 【0005】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため、本発明は、卵の上半分を収める上凹所4を複数有する上容器2と、卵の下半分を収める下凹所5を複数有する

下容器3との各一端縁2a、3aを枢支部10にて開閉自在に枢支して成る合成樹脂製卵容器であって、上容器2の他端縁2bがわの複数の上凹所4のうちの隣合う上凹所4の間に、該上凹所4の上面4aと略面一となった帯状の上側貼着面6aが形成されると共に、上容器2の他端縁2bに帯状の前側貼着面8が形成されていることに特徴を有している。

【0006】また、上記上凹所4の前面に上下方向に延びた当接面20が形成されているのが好ましい。さらに、下容器3の他端縁3bに、上容器2と下容器3とを閉じた状態で上容器2の前側貼着面8と略面一となる前側貼着面9が形成されているのが好ましい。

## 【0007】

【作用】本発明によれば、上容器2の他端縁2bがわの複数の上凹所4のうちの隣合う上凹所4の間に、該上凹所4の上面4aと略面一となった帯状の上側貼着面6aを形成すると共に、上容器2の他端縁2bに帯状の前側貼着面8を形成するようにしたから、商品のバーコードやキャッチフレーズ、商品名等を表示したラベル7を上側貼着面6aから前側貼着面8に亘って貼着することにより、卵容器1のデッドスペースとなる上容器2の他端縁2bがわの複数の上凹所4から上容器2の他端縁2bに至る前面側のスペースを有効に利用して、商品に関する情報を一目瞭然で表示できるようになる。しかも、上容器2の他端縁2bがわの複数の上凹所4から上容器2の一端縁2aがわの複数の上凹所4に至る上面側のスペースにはラベル7は貼着されないの、卵容器1を上下多段に積み重ねて展示する場合にはこのスペースを利用して従来通り、上段側の卵容器1を載置でき、卵容器1の展示には別段支障はきたさないものである。

## 【0008】

【実施例】以下、本発明の実施例を図面に基づいて説明する。本発明は、卵の上半分を収める上凹所4を複数有する薄肉の上容器2と、卵の下半分を収める下凹所5を複数有する薄肉の下容器3とから成る合成樹脂製卵容器1であって、上容器2の前面側にラベル7を貼着できるようにしたものである。

【0009】合成樹脂製卵容器1は、図1～図4及び図7に示すように、合成樹脂シート材を真空成形等にて成形されるものであって、上容器2及び下容器3の各一端縁2a、3aが横長の枢支部10にて開閉自在に枢支され、上容器2には、卵の上半分を収める上凹所4が複数個（本実施例では3個）2列にして列設されると共に、下容器3には卵の下半分を収める下凹所5が上凹所4に対応させて複数個2列にして列設されている。上記横長の枢支部10の上縁及び下縁には、枢支部10の全長に亘って断面Ω状に曲成した曲成部分が形成され、これら曲成部分から上容器2と下容器3とが連出されている。尚図2中、11は上容器2側に設けられる円筒状の嵌合突起、12は下容器3側に設けられる円筒状の嵌合孔1

3

2aを有する被嵌合部であり、嵌合突起11を嵌合孔12aに嵌合させることで上容器2と下容器3とを閉じた状態で保持でき且つ上容器2と下容器3とを開く方向に引張って嵌合突起11を嵌合孔12aから離脱させることで卵を取り出せるようになっている。

【0010】また、上容器2の前列の各上凹所4の相互間には、ラベル7の上部が貼着される連設部分6が夫々形成されている。連設部分6は、本実施例では、中空の断面逆U字状に形成され、上部に上凹所4の上面4aと略面一となった帯状の上側貼着面6aが形成され、上側貼着面6aから隣合う両側の上凹所4の上面4aに至る平坦面に沿ってラベル7の上部を貼着できるようになっている。また、連設部分6の両側部6b間の幅は上凹所4よりも小さく形成されており、上凹所4内の卵の上半分が連設部分6内に倒れ込むのが防がれている。一方、上容器2の枢支部10が設けられる一端縁2aとは反対側の他側縁2bには、ラベル7の下部が貼着される前側貼着面8が横方向に沿う帯状に形成されている。本実施例では、下容器3の枢支部10が設けられる一端縁3aとは反対側の他側縁3bにも、上容器2と下容器3とを閉じた状態で上容器2の前側貼着面と略面一となる前側貼着面9が横方向に沿う帯状に形成されており、これら前側貼着面8、9、上側貼着面6a、上凹所4の上面4a等によりラベル貼着部Lが構成されている。

【0011】さらに、上容器2の前列の各上凹所4の前には、上下方向に細長く延びた当接面20が夫々形成されている。これら当接面20は、図6に示すように、上側貼着面6aにラベル7の上部を貼着し且つ前側貼着面8にラベル7の下部を貼着した状態で、ラベル7の中間部が面接触できる角度に傾斜しており、ラベル7の中間部を裏面から支持できるように構成してある。また、この当接面20にはラベル7の中間部を貼着することができ、この場合、当接面20は上側貼着面6aと前側貼着面8との間に位置する中間貼着面を構成するものである。

【0012】しかして、卵容器1の表面に、商品のバーコードやキャッチフレーズ、商品名等が表示された四角形状のラベル7を貼着するにあたっては、ラベル7の裏面に部分的（少なくともラベル7の上部と下部）或いは全面的に接着剤を塗布し、ラベル7の上部を上容器2の上側貼着面6aに押し当て接着し、ラベル7の中間部を上凹所4の前面の当接面20に押し当てながらラベル7の下部を前側貼着面8、9に押し当てて接着する。このようにしてすべての卵容器1に個々にラベル7を貼着する。そして、これら卵容器1を、図5及び図6に示すように、下段側の上容器2の上凹所4の間に上段側の下容器3の下凹所5を差し込むようにして卵容器1を密に積み重ねて展示する。このとき、上容器2の他端縁2bがわの複数の上凹所4から上容器2の一端縁2aがわの複数の上凹所4に至る上面側のスペースにはラベル7は貼

4

着されないで、このスペースを利用して従来通り、上段側の卵容器1を載置でき、卵容器1の展示には別段支障はきたさないものであり、さらに、卵容器1のデッドスペースとなる上容器2の他端縁2bがわの複数の上凹所4から上下各容器2、3の各他端縁2b、3bに至る前面側のスペースを有効利用して、商品のバーコードやキャッチフレーズ、商品名等を表示したラベル7が貼着されているので、ラベル7を一目瞭然で表示することができ、消費者側に商品の良さを十分にアピールでき一方で、消費者側にとっても商品を選別する際の目安となる商品名や品質内容を十分に把握できるという利点がある。

【0013】また、本発明の合成樹脂製卵容器1は、従来の卵容器1'（図8）に上側貼着面6a、当接面20、及び前側貼着面8等を追加するだけで済むので、本発明の卵容器1を工場で生産するにあたっては、従来の卵容器1'の成形金型の一部に修正を加えるだけで、上側貼着面6a、当接面20、及び前側貼着面8を備えた卵容器1を製造でき、生産コストの低減を図ることができる。また、ラベル7が貼着される上側貼着面6aと前側貼着面8は夫々平坦面であり、さらにラベル7の少なくとも上下両側を上側貼着面6aと前側貼着面8とに夫々押さえ付けるだけでよいので、ラベル7を自動的に貼着するための機械を工場の既存の生産ラインの途中に付設することによって、ラベル7を自動的に上容器2に貼着させることができるようになる。その結果、本発明の卵容器1は、既存の設備をそのまま利用して、合理的に製造できると共に、余分な設備投資が不要であるので、設備コストを低減できるという利点もある。

【0014】さらに、上凹所4の前面に上下方向に延びた当接面20を形成したので、上側貼着面6aと前側貼着面8とにラベル7を貼着した状態で、当接面20にてラベル7の中間部を裏面から支持できるので、ラベル7の中間部が容器表面から浮き上がってラベル7にしわが発生したり、或いはラベル7が中間部から切れてしまったりする心配がなくなる。そのうえ、当接面20にラベル7の中間部を貼着することもでき、この場合、上容器2へのラベル7の貼着力をより一層高めることができるものである。また、下容器3の他端縁3bにも前側貼着面9を形成したので、ラベル7の下部を上容器2の前側貼着面8から下容器3の前側貼着面9に亘って貼着することによって、ラベル7自体が上容器2の他端縁bと下容器3の他端3bとを閉じる機能を兼ねるようになり、従って、ラベル7を破らない限り卵容器1を開くことができないため、第三者が店内で卵容器1を開いて商品に悪戯したりするのを未然に防止できるようになる。

【0015】上記実施例では、連設部分6を卵容器1に一体成形したけれど、連設部分6を卵容器1と別々に作製してもよく、要するに上側貼着面6aが隣合う両側の上凹所4の上面4aと略面一となるように形成できるも

10

20

30

40

50

のであれば、連設部分6の形状は問わない。その一例として、例えば連設部分6を薄板片から構成し、隣合う両側の上凹所4の上面4a間に架け渡して接着剤などで接着するようにしてもよい。この場合、連設部分6の分だけ部品点数が増えるというデメリットがあるが、その反面、成形金型を修正する必要がないというメリットがある。

【0016】また、上凹所4及び下凹所5の数、及び上側貼着面6aの数及び形状は上記実施例に限定されるものではない。さらに、ラベル7は、四角形状に限定されるものではなく、上側貼着面6aから前側貼着面8まで延びて貼着できる形状であればよく、例えば円形、楕円形、三角形その他のあらゆる形状のものに適用できる。また、ラベル7に表示されるのは、商品のバーコードやキャッチフレーズ、商品名に限られるものではなく、品質、産地、販売会社名、効能、賞味期限等のような商品に関連するあらゆる情報を広く含めることができる。

【0017】

【発明の効果】上述のように、請求項1記載の発明によれば、上容器の他端縁がわの複数の上凹所のうちの隣合う上凹所の間に、該上凹所の上面と略面一となった帯状の上側貼着面が形成されると共に、上容器の他端縁に帯状の前側貼着面が形成されているので、卵容器のデッドスペースとなる上容器の他端縁がわの複数の上凹所から上容器の他端縁に至る前面側のスペースを有効利用して、商品のバーコードやキャッチフレーズ、商品名等を表示したラベルを貼着でき、商品に関する情報を一目瞭然で表示できると共に、上容器の他端縁がわの複数の上凹所から上容器の一端縁がわの複数の上凹所に至るスペースにはラベルは貼着されないで、このスペースを利用して従来通り、卵容器を上下多段に積み重ねることができる。その結果、上容器の他端縁がわの上凹所間に上側貼着面を設け、上容器の他端縁に前側貼着面を設けるという簡単な構造でありながら、商品のバーコードやキャッチフレーズ、商品名などを表示したラベルを上容器の前面側に直接貼着して、商品に関する情報を一目瞭然で消費者側に表示でき、低コストで高い宣伝効果を期待でき、一方、消費者側にとっても商品を選別する際の目安となる商品名や品質内容を容易に把握できるという効果を奏する。

【0018】また、請求項2記載の発明によれば、請求項1記載の上凹所の前面に上下方向に延びた当接面が形成されているので、請求項1の効果に加えて、上側貼着面と前側貼着面とにラベルを貼着した状態で、当接面に

てラベルの中間部を裏面から支持できるので、ラベルの中間部が容器表面から浮き上がってしわが発生したり、或いはラベルが中間部から切れてしまったりする心配がなくなると共に、当接面にラベルの中間部を貼着することができ、上容器へのラベルの貼着力をより一層高めることが可能となる。

【0019】さらに、請求項3記載の発明によれば、請求項1記載の下容器の他端縁に、上容器と下容器とを閉じた状態で上容器の前側貼着面と略面一となる前側貼着面が形成されているので、請求項1の効果に加えて、ラベルの下部を上容器の前側貼着面から下容器の前側貼着面に亘って貼着することによって、ラベル自体が上容器の他端縁と下容器の他端縁とを閉じる機能を兼ねることができ、その結果、ラベルを破らない限り上容器と下容器とを開くことができなくなり、第三者による商品への悪戯防止を図ることができ、商品の高信頼性を得ることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例を示す斜視図である。

【図2】同上の卵容器の斜視図である。

【図3】同上の卵容器の正面図である。

【図4】同上の卵容器を開放した状態の側面図である。

【図5】同上のラベルを貼着した卵容器の展示状態を説明する正面図である。

【図6】同上のラベルを貼着した卵容器の展示状態を説明する側面図である。

【図7】(a)は図2のC-C線断面図、(b)は図2のB-B線断面図である。

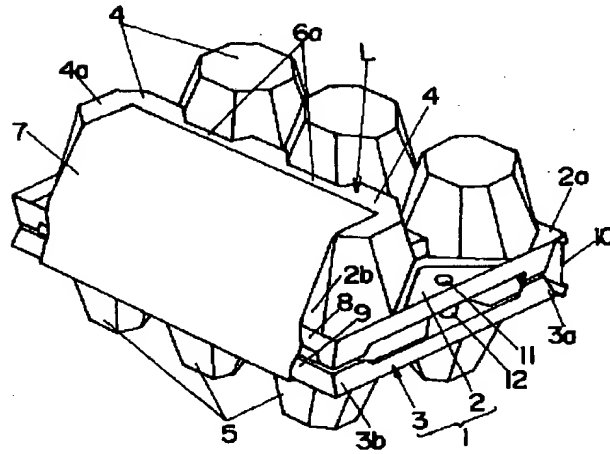
【図8】従来例の卵容器の斜視図である。

【符号の説明】

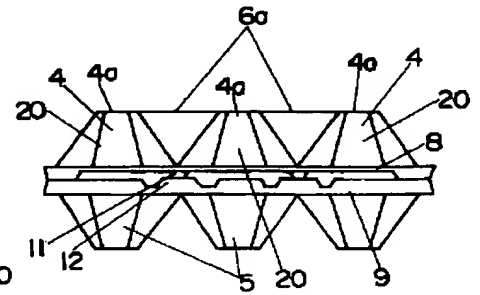
- 1 合成樹脂製卵容器
- 2 上容器
- 2a 一端縁
- 2b 他端縁
- 3 下容器
- 3a 一端縁
- 3b 他端縁
- 4 上凹所
- 4a 上面
- 5 下凹所
- 6a 上側貼着面
- 8 前側貼着面
- 10 枢支部
- 20 当接面

【図1】

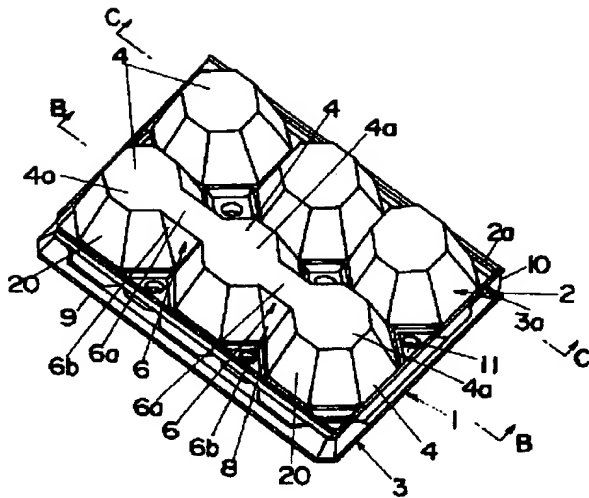
- 1 合成樹脂製容器  
 2 上蓋  
 2a 上蓋の側面  
 2b 上蓋の底面  
 3 下蓋  
 3a 下蓋の側面  
 3b 下蓋の底面  
 4 上蓋の開口部  
 4a 上蓋の開口部の側面  
 5 下蓋の開口部  
 6a 上蓋の開口部の底面  
 8 前蓋  
 10 前蓋の側面



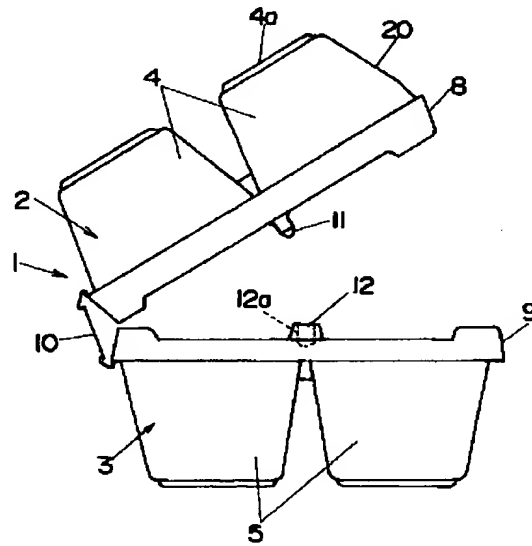
【図3】



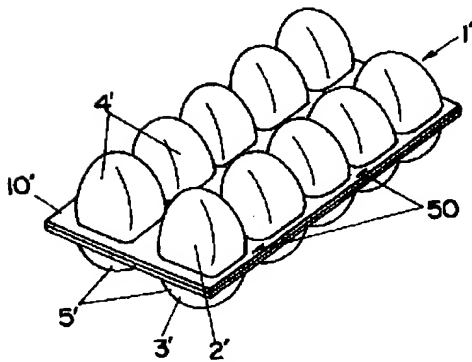
【図2】



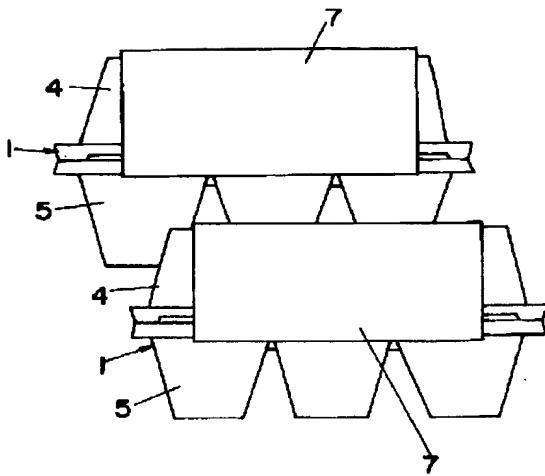
【図4】



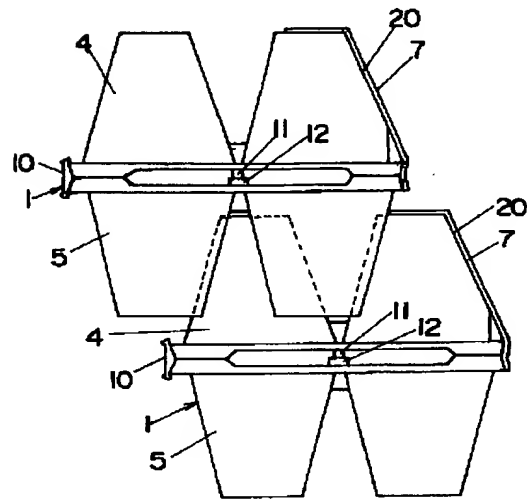
【図8】



【図5】

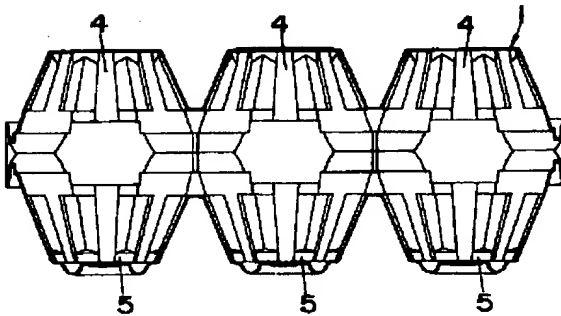


【図6】



【図7】

(a)



(b)

